

# ベルーフニュース vol.44

発行日：2022年12月9日

## ♪総合説明会 2022のご報告

8月24日、通算5回目となる「ベルーフ総合説明会」を開催しました。2014年11月にベルーフを開業した後、2016年、2017年は地域のイベントに出展、2018年からはベルーフにお客様を招く形で、1年1回の定期開催に取り組んできました。特にここ3年は、就労希望者と専門職障害者雇用を進めたい企業とのマッチングを図る機会としての役割を求められるようになり、ここから就労する研修生は着実に増えました。おかげさまでハローワークや東京しごと財団等の支援機関をはじめ、複数の企業に「毎年恒例」という認識をもって頂けるようになり、参加者数も、年々増加傾向にあります。

このイベントは、事前の企画、計画、営業から当日運営の全てを、ベルーフの実務演習として研修生が担当しています。チームを組んで話し合い、担当した業務を遂行する中で、報告・連絡・相談の実践や目標必達のための仲間との連携を学びます。本番までに何度も重ねるリハーサルを通して、「段取り八分」という仕事の原則を体感し、「働くこと＝他者への役立ち」として自らの理解を深めて行く、大切な実践訓練の機会となっています。



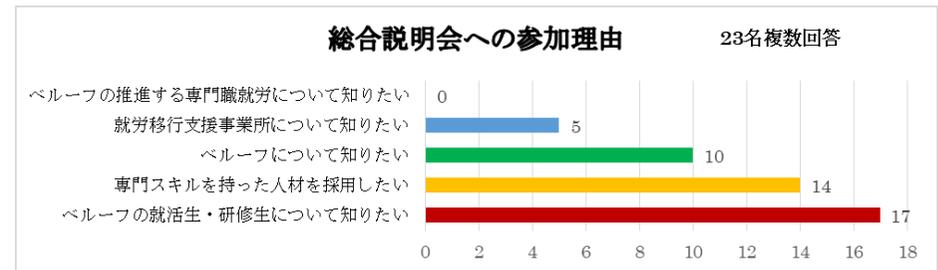
2020年、2021年は、Covid-19感染拡大防止のため、オンラインでの開催と致しましたが、対面開催の要望が多く、今年はオンライン回と現地回の両方をご用意し、参加者に選択頂ける方式を取りました。また新規の参加企業を増やす

ため、電話での勧誘アプローチを行ったり、研修生自身が支援機関へ出向き、企業への情報拡散を依頼したりする等、新しい取り組みを実践できたことも、良かったと思います。

参加は企業19社＋支援機関4事業所で、人数としては計34名ののぼりました。就労の成果としては、この総合説明会でマッチングした企業に1名の研修生が12月より就労。もう1名が実習を経て、現在採用選考に進んでいます。

日本の障害者雇用、とりわけ精神障害者の雇用は、まだまだ補助業務が中心です。ベルーフの推進する専門職雇用はヨーロッパ・ドイツに学んだ方法で、あまり知られていない上、具体的なやり方が分からない企業が大半です。総合説明会は、研修生の働きぶりを直接見て頂くことで、ベルーフという場や専門職雇用について、理解を深めて頂く機会にもなっています。

今後も情報を発信し、専門職雇用を広めて行きたいと考えています。



## 就労移行支援事業所ベルーフ

東京都指定障害福祉サービス事業所 1310500739

〒112-0002 東京都文京区小石川5-4-1 瑞穂ビル9階

E-mail [info@beruf.xyz](mailto:info@beruf.xyz) Web <http://beruf.xyz/>

Facebook <http://www.facebook.com/beruf.xyz/>